

平成 19 年 1 月 22 日

スーパー・テールアルメ工法が新技術情報システム（NETIS）に登録

当社が平成 17 年に販売を開始した次世代型の補強土、スーパー・テールアルメ工法が、新技術情報システム（NETIS）に登録されました。

スーパー・テールアルメ工法は、
大型パネルの採用による施工性の向上（1.4 倍）、
補強材の最適配置による材料費低減、
盛土転圧層の改善（1 層 30cm）による土工作業の効率化、
現場打ちコンクリート部のプレキャスト化による安全性向上などにより、
従来のテールアルメ工法に比べ、工期の短縮、施工性の向上など、トータル・コストダウンを実現させたものです。

スーパー・テールアルメ工法は、発売以来、着実に実績を増やしており、昨年未までの販売実績は 10,000 m²を突破しました。これまで、多くの施主、施工業者の皆様から、称賛の声をいただいております。

2006 年 11 月、スーパー・テールアルメ工法の新規性が認められ、国土交通省（九州技術事務所）において、新技術情報システム（NETIS）に登録されました。

登録番号：QS - 060012 - A

ヒロセ株式会社では、今後も一層スーパー・テールアルメ工法の拡販を推進し、お客様のニーズに応えて参ります。

【添付の写真】

大阪府下において施工された、スーパー・テールアルメ工法擁壁の外観です。陰影のコントラストが映える独自のデザインパネルが、周辺環境に調和しています。

以上

